

第26回政府現地対策本部会議、第29回熊本県災害対策本部会議 議事録

日時 平成28年5月9日(月) 16:30～

場所 県庁新館8階 職員研修室

1 地震の状況

2 被害の状況

人的被害について、死者、不明者については前回から変更なし。

重症者、軽傷者は分類未確定を含め1,648人。

住家被害状況について、調査継続中であるが、全壊、半壊、一部破損合計で69,986棟の報告となっている。

避難の状況について、25の市町村において、265の避難所で11,990人の避難者数となっている。

避難指示等の発令状況について、現在、避難指示が3市町、避難勧告が8市町村で発令中。

3 県等の対応状況

(総務部)

被災市町村等への人的支援状況については、表のとおり。

(企画振興部)

交通機関の運行状況について、航空機は、阿蘇くまもと空港では本日62便が運航予定。

バスは、熊本バスが本日より通常運行となっている。また、熊本市と高森町を結ぶたかもり号が、本日から運行を再開している。

(健康福祉部)

7番、社会福祉施設等への応援職員の派遣の状況について、8日現在で応援職員派遣要望は合計で98名。これに対して応援職員受け入れ人数は70名。

12番、仮設住宅への対応状況について、8市町村において工事に着手している(23団地904戸)。

21番、義援金の状況について、9日現在で73億9千万円余の義援金となっている。

(環境生活部)

水道の被害状況について、阿蘇市で断水は解除されたが、避難所等の給水は続いている。

断水戸数の欄、※が地域で損壊が厳しい地域、内書きで書いているのが、進捗が進みにくいところ。こうした地域については、バイパス管を通して迂回しながら給水し

ている。

地震後の廃棄物の処理状況について、依然として、熊本市東部環境工場の1号炉は止まっている。御船甲佐クリーンセンターについては、10月末頃までかかる見込み。

家屋の解体、いわゆる、罹災証明をもって市町村が行う全壊、半壊家屋については、解体費用が環境省の対象になるということで、鋭意、環境省の方で関係省庁と折衝していただいている。

明日、県庁において、環境省からの説明会を予定。

(土木部)

応急仮設住宅については、明日、南阿蘇村が着手。嘉島町が追加戸数50戸について、明日着手。

県道関係、俵山ルートが通行止めになっており、広域農道として整備したグリーンロード南阿蘇を代替道路として利用しているが、今後、県で維持管理するために本日付けで、県道熊本高森線の区域変更を行った。

(教育庁)

公立学校の再開状況について、本日から開校するところが多い。81.2%の開校率。遅くとも明後日で、100%再開する段取りとなった。開校することで、さまざまな課題、心のケアなどについて、丁寧に対応していきたい。

(県警本部)

引き続き、避難所における相談受理、防犯指導活動、被災地周辺におけるパトロール、検挙活動及び交通整理活動を実施中。

4 国等の対応状況

(自衛隊)

特異なことはなく、活動継続中。

(海上保安本部)

熊本港において、巡視船による生活支援を継続中。

(気象台)

震度1以上の回数について、昨日32回、本日13時までで14回。震度3も観測。

引き続き活発な活動が続いている。最大震度6弱程度の地震が発生する恐れがあるので、引き続き注意を。

明日の天気について、まとまった雨となり、大雨の恐れがある。1時間の最大雨量、最新の予想では40ミリ。総雨量は100ミリ～150ミリを見込んでいます。

明日は、大雨警報の可能性もある。土砂災害等に警戒を。

5 政府現地対策本部長の発言

(松本副大臣)

再び本部長を拝命し、昨日、着任した。

熊本空港に降り立つ飛行機の窓から、下を眺めると、ブルーシートの多さにびっくりするほどだった。

県庁に入る道すがら、町の様子は、私が前に本部長を務めていた当時と比べて、大変活気があった。全ての道路上の店に電気が灯り、商売が始まっていた。間違いなく、復興は、着実に前に進んでいると実感した。

昨日、今日、南阿蘇を含めて避難場所の視察を行った。それぞれの現場で、市町村、県、他県からの応援者、ボランティアの皆さんが心を合わせて働いている姿を見て、感動を受けた。チームくまもと、復興を立ち上げるんだ、それから新しいステージに向かって努力をするんだ、皆さんの汗は、着実に現場をいい方向に変えている。確信を持っている。これからもよろしくお願ひしたい。

6 県災害対策本部長の発言

(村田副知事)

本日、知事は、復旧・復興に関する要望で上京中のため、お預かりしているメッセージを読み上げる。

余震が続く中、明日はまとまった雨が降ると予測されている。地盤が緩んでいるので、土砂災害等に十分警戒いただくようお願いしたい。

また、気温の高い日が続いておりますので、水分補給など、健康面、衛生面の対応にも留意いただくようお願いしたい。

現在、私は、復旧・復興に関する要望のため、政府の関係先を回っている。今もなお余震が頻発する、「終わりなき地震」からの、一日も早い復旧・復興の実現に向け、東日本大震災を踏まえた、財政負担に係る特別立法措置等をお願いするため。

また、明日から2日間の日程で、「くまもと復旧・復興有識者会議」を開催する。日本を代表する有識者にお集まりいただき、被災者の方々の生活再建や、阿蘇地域の早期かつ大胆な復興、経済の再生など、緊急かつ地域の発展につながる幅広いテーマについて、多角的な視点からご検討いただく。

この会議のまとめとして、今後の熊本発展の礎となる、創造的な復興に向けた緊急提言をいただく予定。

「チームくまもと」としても、この提言を踏まえ、一丸となって頑張っていきたいと思う。皆様方のご協力をよろしくお願ひしたい。

(以 上)